

和泉市議会だより



発行：和泉市議会 編集：広報広聴委員会（和泉市府中町二丁目7番5号）電話：0725-99-8154（議会直通）

和泉市議会ホームページアドレス：<http://www.gijiroku.jp/izumi/index.html>

議会の新役員が決定

議長に
副議長に

つじもと
よしかわ
辻本 吉川

よしひさ
しげき
孔久 茂樹

議員
議員



第61代副議長
吉川 茂樹



第61代議長
辻本 孔久

就任のごあいさつ

平成26年第3回定例会を、去る9月11日から10月7日までの27日間の会期で開催しました。

今定例会に上程された議案については、それぞれの常任委員会に付託し、慎重な審査が行われました。

平成25年度の一般会計・特別会計5件・企業会計3件の決算認定については、決算審査特別委員会に付託し、閉会中の継続審査となりました。

10月20日から24日に開催し

第3回定例会終わる

た決算審査特別委員会の概要につきましては、次号でお知らせいたします。

9月25日・26日には12人の議員が、市政全般にわたる課題や今後の方針等について一般質問を行いました。

また、この定例会では正副議長をはじめ各常任委員会及び議会運営委員会の委員並びに一部事務組合議会議員などの選挙・選任も行われ議会の新たな役員が決まりました。

市民の皆さまにおかれましては、平素より市議会の活動にご理解を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、第六十一代市議会議長並びに副議長に就任させていただきました。大変光栄でありますとともに、その使命と責任の重さに身の引き締まる思いであります。

近年、地方分権により国から地方への権限移譲が進められ、地方自治体が主体性を持ってそれぞれの地域ニーズに柔軟に対応する仕組みづくりが求められています。

本市におきまして、より一層の行財政改革に取り組み

議会選出監査委員

杉本 淳 議員



杉本監査委員

監査委員は、市の財務に関する事務の執行及び経営にかかわる事業の管理を監査します。

ながら、様々な課題や社会情勢の変化に対応し、将来にわたる持続的に発展する可能性を持った「躍進のまちづくり」が進められようとしています。市議会といたしまして、市民を代表する意志決定機関として、市民目線に立つてチェック機能を発揮するとともに、執行機関と真摯に議論を尽くし、本市のさらなる発展と市民福祉の向上を図るため、誠心誠意努力してまいる所存でございます。

今後とも市議会の活動に、さらなるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。

議会の新しい委員構成

◎は委員長、○は副委員長、委員は議席順に掲載

主な所管事項

- ◇市の総合企画、行政経営に関する事
- ◇市の財政、市税、出納に関する事
- ◇工事等の入札、物品購入に関する事
- ◇危機管理に関する事
- ◇消防、病院事業に関する事



ちらん まさかつ
知 正勝



かしわ ふくぞう
柏 富久蔵



まつだ よしひと
○松田 義人



さおとめみのる
◎早乙女 実



はっとり としお
服部 敏男



つじもと よしひさ
辻本 孔久



こばやし まさこ
小林 昌子



スペル・デルフィン

総務安全委員会

主な所管事項

- ◇環境保全、生活排水対策に関する事
- ◇農林業振興、商工振興に関する事
- ◇都市計画、まちづくりの推進に関する事
- ◇道路、交通対策、河川管理に関する事
- ◇上下水道に関する事



おのばやし じさお
小野林 治三夫



もり ひさひさ
森 久往



おか ひろこ
○岡 博子



おおうら まさし
◎大浦 まさし



よしかわ しげき
吉川 茂樹



ながた かおり
永田 香織



ともだ ひろふみ
友田 博文



かねこ かずこ
金児 和子

都市環境委員会

主な所管事項

- ◇各種医療対策に関する事
- ◇国民健康保険、国民年金に関する事
- ◇福祉施策に関する事
- ◇生涯学習、スポーツ振興に関する事
- ◇保育所、幼稚園、小・中学校に関する事



すぎもと あつし
杉本 淳



ふじた みつる
藤田 充



まつした ひろふみ
○末下 広幸



せきど しげき
◎関戸 繁樹



いしはら ひここ
石原 日出子



やたけ てるひさ
矢竹 輝久



やまもと ひであき
山本 秀明



さかもと けんじ
坂本 健治

厚生文教委員会

決算審査特別委員会

一般会計、特別会計5件、企業会計3件の決算認定について審査します。

◎早乙女 実	○松田 義人
関戸 繁樹	藤田 充
金児 和子	スベルデルフィン
山本 秀明	友田 博文
岡 博子	小林 昌子
永田 香織	服部 敏男

議会運営委員会

議会の円滑な運営と能率的な議事の進行を協議し、意見調整を図ります。

◎知覧 正勝	○石原 日出子	森 久往	藤田 充
金児 和子	大浦 まさし	山本 秀明	早乙女 実
永田 香織			

一部事務組合

行政の効率化を図るため特定の事務を関係の市町村で共同処理するため設立された公共団体です。

庁舎整備特別委員会

庁舎整備に関する問題について審査します。

◎小野林治三夫	○森 久往
関戸 繁樹	松田 義人
知覧 正勝	大浦 まさし
山本 秀明	岡 博子
小林 昌子	永田 香織
末下 広幸	吉川 茂樹

泉北環境整備施設組合

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、し尿処理場、ごみ処理場、下水処理施設等の整備や維持管理に関する事務を共同処理します。

森 久往	知覧 正勝
坂本 健治	山本 秀明
岡 博子	

泉北水道企業団

泉大津市・高石市・和泉市で組織され、各市が経営する水道事業に対し水道用水供給事業を行うための事務を共同処理します。

関戸 繁樹	藤田 充
松田 義人	スベルデルフィン
服部 敏男	

常任委員会審査報告

総務安全委員会

9月17日に開催し、「和泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について」、「平成26年度和泉市病院事業会計補正予算（第1号）」等、3件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決しました。

都市環境委員会

9月16日に開催し、「全日空社宅跡地「仮称長谷工マンション」建設工事に関する請願」、「長谷工コーポレーション」によるいぶき野3丁目計画に関する請願」の2件については、それぞれの請願者が意見陳述を行い、慎重な審査を行いました。

また、「和泉市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について」等、3件の議案についても審査し、いずれも原案どおり可決しました。

厚生文教委員会

9月12日に開催し、「和泉市がん対策推進条例制定について」、「和泉市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例制定について」等、10件の議案を審査し、いずれも原案どおり可決しました。

4件の意見書を可決

関係省庁等に送付しました。



- ◆軽度外傷性脳損傷に関わる周知及び労災認定基準の改正などを要請する意見書
- ◆「危険ドラッグ(脱法ハーブ)」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書
- ◆産後ケア体制の支援強化を求める意見書
- ◆乳幼児医療費助成制度の来年4月からの年齢引上げを求める意見書

市政に対して 12人の議員が

一般質問

第3回定例会で行われた一般質問の内容をここでは、紙面の都合上一部を要約して掲載しています。

(元)横山高校のアスベスト

問題について

知覧 正勝 議員

【議員】(元)横山高校のアスベスト問題の経過については。
【理事者】第2回定例会後に担当弁護士を選任し、8月4日に民事調停の申し立てを行い、9月22日に第1回期日を終えたところである。

【議員】アスベストの検査を行った対象場所が大阪府と和泉市で異なるが、検査場所等についての基準は無いのか。
【理事者】検査場所等の基準は、特に定めがない。
【議員】大阪府は平成17年にアスベストの調査を行い、体育館のみアスベストが検出さ

れ、除去工事を行っている。その後、基準が改正されても、平成17年に調査済みとして再調査をされていないが、和泉市の検査では6箇所アスベストが検出されている。

このことから、大阪府はアスベストが存在すると分かっているが和泉市と交換契約を交わしたと考えられ、契約書の「瑕疵担保の放棄」の条項を元に第三者機関に委ねるといふ大阪府の対応には疑問を感じる。今後の調停で市の意見をきちんと述べて頂きたい。

その他の質問項目

・シティブロモーション全体について
・道徳教育について

学校のICT(情報通信技術)活用について

小林 昌子 議員

【議員】文部科学省は教育のICT化に向けた環境整備4ヶ年計画を策定し、平成26年度から4年間総額6千712億円、平成27年度は1千678億円を計上し、学校における整備も教育用コンピュータ一台あたり児童生徒数3.6人と具体的な水準を示した。

この計画に参画し予算を獲得するには、学校ICT整備計画が必要だが、策定済みか。

【理事者】計画の策定には至っていないが、整備計画を早急にまとめ、国の計画も踏まえながら予算要望に努める。

【議員】タブレット端末の導入状況についてはどうか。

【理事者】タブレット端末は平成24年3月に各小・中学校3台ずつ導入した。文部科学省の整備目標は各校40台ということなので、南横山小・北池田中をタブレットPC活用モデル校に指定し研究を進めている。

【議員】外部専門家の指導は。

【理事者】9名のICT支援員が各学校を月2回巡回し、教職員への指導や助言を行い、時には教員のアシスタントとして授業に直接関わり、子どもへの支援などを行っている。9名の支援員の派遣は政令市以外では東大阪市の24名に次いで、府内で二番目である。

学力テスト結果「公表」の撤回を

早乙女 実 議員

【議員】教育委員会第8回定

例会で各学校が全国学力・学習状況調査結果を保護者に公表すると決まったが、内容は。

【理事者】学校が保護者に示す内容の「教科に関する調査」は領域別正答率のグラフ・数値、「質問紙に関する調査」は一部質問のグラフ・数値、それぞれの結果分析、改善策としての今後の取組みである。

【議員】各学校の正答率等の公表により「市内全小中学校が序列化される」として、数値などを「削除すべき」との請願も出ているが、見解は。

【理事者】各学校の各教科A・B問題ごとの正答率、学校別の一覧や順位を付した公表はしない。学校が保護者等に詳細な説明責任を果たすことが重要で、各学校の取組みを積極的に発信・共有することにより、地域からの支援・協働体制の充実を図るために行うものだ。

【議員】各学校のデータから再計算すれば序列化は可能だ。校長会も十分な配慮と協議を求める意見書を出している。公表を撤回すべきである。

【理事者】学校序列化反対の基本姿勢は変えていない。全校長と協議し可能な限り意見は取り入れた。撤回はしない。

公共施設の整備手法に

ついて(市営唐国住宅)

関戸 繁樹 議員

【議員】公共施設はより良いものをより安く整備するのは当然だが、市内業者が受注し地域経済に貢献していただくのも重要だ。市営唐国住宅長寿命化の整備にあたり、従来の市直接発注方式のほか、民間活用方式のPFI方式がある。

従来の方式は市内業者が受注し易いのに対し、PFIは大手企業の受注となるものの大幅なコスト削減ができる。従来の方式とPFIのコスト差額は。

【理事者】最大1億円となる。

【議員】当初はPFIで計画していたが、現状はどうか。

【理事者】PFI方式だけではなく、従来の方式も含めて総合的に再検討している。

【議員】公共事業は全て市内業者に発注することが理想だが、厳しい財政状況下での「1億円」のコスト削減は非常に魅力的だ。ごみ有料化の効果額「1億3千万円」に匹敵し、やり方次第ではこの効果額が削減してしまう。PFI事業者の応募要件に市内業者の下請けを義務付ける等、コスト

を削減しつつ市内業者が参画できる整備手法の構築を強く要望する。PFI・従来方式、いずれを選択するにしても、全ての市民に十分な説明責任を果たせるようにすべきだ。

和泉市立病院について

森 久往 議員

【議員】基本構想で「患者中心」とあるが、具体的には。

【理事者】24時間365日の救急受入体制構築、がん治療における放射線大型医療機器導入や外科系専門医充実、緑豊かなホスピタルパーク、家族と憩える空間の整備を図る。

【議員】費用負担割合は概ね和泉市3分の1、徳洲会3分の2で、医療機器はすべて徳洲会負担と聞くがその経緯は。

【理事者】今後の高齢化や医療ニーズを見据えると、相應の規模と高度医療が可能な病院が必要であるため、医療水準・建設規模・負担割合の協議において難航したが、徳洲会から大幅な譲歩が得られた。

【議員】近隣病院では医療と福祉の連携が図られているが地域医療の中核を担う市立病

院としてはどうか。

【理事者】新病院オープン後、市民から福祉施設等への転用が要望され徳洲会にもその意向があれば、病院の機能が損なわれない範囲で検討したい。

【議員】医療と福祉は切り離せないと思うので、連携していくことを望む。指定管理者制度を導入した限りは市民の利益となり成功させるよう強く決意し、取り組んでほしい。

AED普及の取り組みについて

永田 香織 議員

【議員】心停止状態の人を蘇生させるAEDの使用が一般市民に解禁されて今年で10年になる。「普通救命講習」をどのように実施しているのか。

【理事者】心肺蘇生法、AED取扱い訓練や出血時の応急処置等の講習を行い、受講者には認定証を交付している。

【議員】応急手当講習受講キャンペーンにおける取組みは。

【理事者】受講者数を増やすため、積極的にPRしていく。

【議員】小・中学校でのAED講習の実施・学校事故状況は。

【理事者】毎年、全校で教職

員を対象に実施し、今年はそのうち2校がPTAや地域の方も一緒に行った。25年度、校内から救急搬送されたのは、小学校12件、中学校11件で、AEDを使用した事例はない。

【議員】教職員で応急手当普及員の資格者は何人いるか。

【理事者】小・中学校で103人が資格を有している。

【議員】児童生徒への講習は。

【理事者】中学校2校で保健体育の授業でAED講習を実施している。今後も中学校では積極的に講習を行うよう指導し、小学校高学年への講習も、前向きに検討していく。

■その他の質問項目
・学校図書館の充実について

小学校の施設開放子ども

の意見の実現について
大浦 まさし 議員

【議員】留守家庭児童会（仲よしクラブ）の土曜日・三季休業期間中の開設時間延長に

続き、4・6年生まで対象を拡大することについても検討

されているとのことなので早期実現をお願いする。次に、

放課後の小学校校庭や体育館の解放について要望があるが

可能か。

【理事者】現状の学校職員の体制だけでは、安全確保の面から実施は難しいと考える。

【議員】子どもの意見を実現し、夢を持ってもらえる和泉市をつくることについてお尋ねする。今年の子どもの議会における子ども議員からの提案で、是非検討してほしいこと

がある。まず1点目、公園に遊具を設置する際、子ども達の意見を取り入れれば、愛着もわくと思うがどうか。

【理事者】複合遊具だけでなく、単体遊具の再設置に関しても

今後は可能な限り、学校や自治会等を通じ子ども達の意見を反映させてまいりたい。

【議員】二点目、「人間国宝（無形文化財人間国宝の和泉市版）」は素晴らしい発想だ。ぜひ導入してほしい。

【理事者】現在、伝統技術や芸能等、「わざ」に対する表彰が和泉市には無いので、実現に向けて検討してまいりたい。

【議員】昨年、第4回定例会

で、古民家などを利用した観光・来訪促進等の取り組みが必要であると考えたと答弁されたが、その後の進捗状況は。

【理事者】古民家再生による南部地域の活性化事業は、市街化調整区域であるため、法規制が多く、今後の進め方に苦慮しているのが現状である。

【議員】私も市街化調整区域には様々な法規制が多い事は理解している。しかし、都市計画法が公布された44年前は、高度経済成長後期で、農地等の乱開発や調整区域への人口流入を防ぐため市街地と農地の線引きを明確にする必要があったと考えるが、現在、南部地域は少子化や高齢化が市街地に比べて大問題となっており、時代に合っていないと考えている。古民家再生に関して、何か方法はないのか。

【理事者】法規制はあるものの一定の基準を満たせば、1町に1ヶ所程度、古民家の飲食店を行うことはできる。

【議員】今年度、計上されている予算の取扱いについては。

【理事者】南部地域の活性化に向けた具体策の研究に向け、専門家活用等を検討している。

【議員】関係各署で南部地域の活性化を今後も検討願う。

古民家再生による南部地域の活性化について

坂本 健治 議員

【議員】昨年、第4回定例会

で、古民家などを利用した観光・来訪促進等の取り組みが必要であると考えたと答弁されたが、その後の進捗状況は。

【理事者】古民家再生による南部地域の活性化事業は、市街化調整区域であるため、法規制が多く、今後の進め方に苦慮しているのが現状である。

【議員】私も市街化調整区域には様々な法規制が多い事は理解している。しかし、都市計画法が公布された44年前は、高度経済成長後期で、農地等の乱開発や調整区域への人口流入を防ぐため市街地と農地の線引きを明確にする必要があったと考えるが、現在、南部地域は少子化や高齢化が市街地に比べて大問題となっており、時代に合っていないと考えている。古民家再生に関して、何か方法はないのか。

【理事者】法規制はあるものの一定の基準を満たせば、1町に1ヶ所程度、古民家の飲食店を行うことはできる。

【議員】今年度、計上されている予算の取扱いについては。

【理事者】南部地域の活性化に向けた具体策の研究に向け、専門家活用等を検討している。

【議員】関係各署で南部地域の活性化を今後も検討願う。

パブリックコメントの在り方 (新病院設計画案)

岡 博子 議員

【議員】市が想定していた延床面積が1万2千平米増え、4万平米になった理由は。

【理事者】ニーズの-highがん治療等医療の高度化や、将来の医療制度の改正に対応できる施設が望ましく徳洲会からの提案もあり4万平米とした。

【議員】建物8千平米を徳洲会に区分所有させるとは登記させるのか。医療機器は40億全額負担する徳洲会所有の計画だが市はチェックできるか。

【理事者】建物の徳洲会所有部分は徳洲会が権利登記する。医療機器選定は徳洲会にゆだね、モニタリングで確認する。

【議員】市予算として議会がチェックできなくなり問題だ。建物も医療機器も所有を認めれば強い権利が発生する。市に都合の良い契約でも事情が変わり権利を主張されたら必ず負ける。今後国の政策でも増床は見込めない。身の丈に合った施設を作るべきだ。

市民意見募集で、延床面積の拡大や徳洲会の区分所有について説明がないのはなぜか。

【理事者】意見募集は病院利用者視点の意見募集主眼なので、財政計画や区分所有等は議会で議論していただきたい。

【議員】税金の使い道の事だから市民にも周知すべきだ。

和泉市の防犯について

吉川 茂樹 議員

【議員】安全・安心のまち和泉市を実現するには、良好な治安が不可欠である。本市の防犯カメラ設置状況は。

【理事者】平成23年に大阪府の補助事業を活用し、22台の防犯カメラを設置している。

また、町会自治会等に対し、今年度から3カ年計画で21の小学校区に各5台、3年間で合計105台の防犯カメラ設置の補助を行う予定である。

【議員】通学路等のカメラ設置は市が主導で対策を行い、それ以外を町会・自治会にお願いするのが本来のあり方ではないのか。防犯カメラの設置台数の目標設定は。

【理事者】和泉警察署や教育委員会等関係機関と連携しながら、設置計画の策定を行っている。

【議員】本市では過去5年半で、車両関連の事故が115件発生している。ドライブレコーダーの設置は安全運転の意識が向上することで事故を抑制でき、事故発生時の検証にも有効だと思うが、公用車への設置に関する市の考えは。

【理事者】事件等の目撃者となる可能性があるなど効果は認識している。個人情報にも配慮し、導入に向けて前向きに検討してまいりたい。

各学校の余裕教室について

末下 広幸 議員

【議員】少子化に伴う児童生徒数の減少により、学校施設において普通教室としての利用以外にも様々な用途に活用できるゆとりが生じている。

和泉市における各学校の余裕教室数及び活用状況は。

【理事者】余裕教室は小学校で約90、中学校では約50あり、少人数指導教室、児童・生徒会室、クラブ室、仲よしクラブ等に活用している。

定例会審議結果一覧表		件名	委員会	本会議
●	和泉市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	
●	和泉市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	
●	和泉市がん対策推進条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	
●	和泉市こども・子育て会議条例の一部を改正する条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	
●	和泉市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	
●	和泉市奨学金基金条例の一部を改正する条例制定について	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	
●	平成26年度和泉市一般会計補正予算(第3号)	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	
●	平成26年度和泉市水道事業会計補正予算(第1号)	可決 (全会一致)	可決 (全会一致)	

動機点や高齢者の憩いの場として活用できるのでは。

【理事者】学校施設は教育上支障がない限り、社会教育、その他公共のために利用させることができるかとされている。

現時点では余裕教室の貸し出しは行っていないが、地域コミュニティとしての役割があるので今後は施設管理や安全・認知症の関係施策について

■その他の質問項目

・和泉市の防災対策について

避難所開設時の職員体制・ 家庭ゴミ持ち出しについて 小野林 治三夫 議員

【議員】災害は、いつ・どこで起こるかも分からないと昔から言うが、いざと言う時の職員体制は大丈夫か。

【理事者】市職員は、男女問わず避難所近くから配備しているが学校施設管理者の校長、教頭は市内在住とは限らない。

【議員】昔は市内在住の公務員、教職員が大半だったが、今は市外からの通勤者も多くなっているのだから、体制づくりを見直すべきではないか。

【理事者】今後、策定を予定している災害時の避難所運営マニュアルの中で、改善に向けて考慮してまいりたい。

【議員】「家庭ゴミの持ち出し」は現在、戸別収集またはごみステーション・共同住宅での回収だが、高齢化が進む中、市民の方からゴミ出しに関する相談はないか。

【理事者】お年寄りや障がいがある方々からゴミの持ち出しに苦慮しているとの相談が年に数件程度寄せられる。

【議員】地域コミュニティが希薄と言われる中、ゴミ収集

をきっかけにご近所が助け合えるまちづくりが出来るような政策を是非考えて頂きたい。

【理事者】地域コミュニティを活用したゴミ出しサポートについて研究してまいりたい。



人事案件に同意

第3回定例会で、次の方が市長に選任され、議会として同意しました。

公平委員会委員

再任 小林 勝彦氏（府中町在住）

任期 平成26年10月25日～平成30年10月24日

監査委員

再任 露口 六彦氏（小田町在住）

任期 平成26年10月4日～平成30年10月3日

固定資産審査評価委員会委員

再任 福本 隆司氏（府中町在住）

再任 山口 秀美氏（唐国町在住）

任期 平成26年11月9日～平成29年11月8日

委員会録画映像は

YouTube（ユーチューブ）で配信



これまで、ライブ中継・録画放送共に、委員会の映像は USTREAM（ユーストリーム）で配信していましたが、11月から録画放送は YouTube（ユーチューブ）で配信することになりました。映像は今までどおり、過去1年分をご覧いただくことができます。なお、ライブ中継は従来どおり USTREAM（ユーストリーム）で配信します。

請願審議結果

件名	委員会	本会議
●全日空社宅跡地「仮称長谷工マンション」建設工事に関する請願	不採択	不採択
●長谷工コーポレーションによるいぎ野3丁目計画に関する請願	不採択	不採択
●平成26年度和泉市病院事業会計補正予算（第1号）	可決（全会一致）	可決（全会一致）
●平成25年度和泉市一般会計決算認定について	継続審査	継続審査
●平成25年度和泉市国民健康保険事業特別会計決算認定について	継続審査	継続審査
●平成25年度和泉市公共用地先行取得事業特別会計決算認定について	継続審査	継続審査
●平成25年度和泉市市街地再開発事業特別会計決算認定について	継続審査	継続審査
●平成25年度和泉市介護保険事業特別会計決算認定について	継続審査	継続審査
●平成25年度和泉市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	継続審査	継続審査
●平成25年度和泉市水道事業会計決算認定について	継続審査	継続審査
●平成25年度和泉市公共下水道事業会計決算認定について	継続審査	継続審査
●平成25年度和泉市病院事業会計決算認定について	継続審査	継続審査
●その他、議案6件、監査報告12件、教育委員会報告1件、報告8件、人事案件3件、意見書4件がそれぞれ可決等されました。		

トピックス

議員研修会



平成26年7月16日(水)に大阪府南部市議会議長会主催の議員研修会が泉大津市で開催され、本市議会からも多数の議員が参加しました。

演題：「日本経済の今後と地域振興」

講師：黒崎 誠 氏

(帝京大学経済学部地域経済学科教授)

子ども議会

第16回「和泉市子ども議会」が平成26年8月18日(月)に開催されました。今年は、市内各小学校から22人が子ども議員として参加し、「学校教育環境づくり」などのテーマに沿って、小学校ごとに市のまちづくり等について提案し、市長及び担当部長と質疑・答弁を交わしました。

和泉市議会は、今年8月に広島市で起きた土砂災害で被災された方々に対し、9月8日に義援金を広島市にお送りいたしました。

お亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災地の一日も早い復興を心より願っております。



議員の年賀状・寄付は禁止されています

公職選挙法により年賀状などの時候のあいさつ状(答礼のための自筆のものを除く)を出すことや、寄付を行うことが禁止されています。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

編集後記

今定例会で行われた議会役員の改選により、広報広聴委員会のメンバーが一新しました。

市民の皆さまに議会活動をより分かりやすくお伝えするため、議会だよりをはじめ、ホームページや映像配信等の充実を図ってまいりますのでよろしくお願いいたします。

委員長 小野林 治三夫
副委員長 スヘル・デルフィン
委員 柏 富久蔵
杉本 淳
岡 博子
末下 広幸

次回定例会の予定

議事の都合により日程や開会時間に変更される場合もありますので、詳しくは電話：0725-99-8154 市議会事務局へお問合せください。

日 程	会 議	場 所	開会時間
11月20日(木)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
11月28日(金)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時
12月 1日(月)	厚生文教委員会・協議会	委員会室	午前10時
12月 2日(火)	都市環境委員会・協議会	委員会室	午前10時
12月 3日(水)	総務安全委員会・協議会	委員会室	午前10時
12月 4日(木)	議会運営委員会	委員会室	午後1時
12月10日(水)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
12月11日(木)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
12月12日(金)	本会議(一般質問)	議 場	午前10時
12月15日(月)	本会議(議案審議)	議 場	午前10時

第3回定例会の傍聴

(のべ人数)

	開催期間	傍聴者	ライブ映像 中継閲覧者
本 会 議	9月11日 ～10月7日	26人	45人
常任委員会	9月12日 ～9月17日	9人	※

※委員会室で開催される会議は、ユーストリームで中継を行っており、閲覧者数は把握できませんのでご了承ください。

市議会ホームページには
さまざまな情報が掲載されています

○議会中継…本会議や委員会の様子を生中継しています。会議終了の約3日後には録画放送を、また過去1年間の映像をさかのぼって見ることができます。

○会議録速報版…会議開催の約1ヵ月後に校正前の原稿を公開しています。その後、正式な会議録を公開した時点で速報版は削除します。

右のQRコードを携帯電話等で読み取ると市議会ホームページに簡単にアクセスできます。

